

第2回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和2年3月18日(水) 9:00~9:40	場所	庁議室
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、天野広報秘書課長、鈴木職員課長、大関地域安全課長、石原健康課長、稲山地域安全係長、永井健康係長、田代健康課主事			
欠席者	-			
付議事項	1 各部報告 (1)庁舎の消毒について (2)子ども用マスク 3600 枚の使用用途について (3)その他			
資料	事務局による試行結果、ピューラックス(消毒液)による消毒の実施及び物品の配布について、新型コロナウイルス感染症に関する清掃・消毒について、ジェイコム東京小金井事務所制作部からの FAX 依頼文、春季休業中における教育活動及び令和2年度1学期始業式について、令和2年度入学式について(案)			
1 各部連絡事項				
(1) 庁舎の消毒について				
○ 総務部				
<ul style="list-style-type: none"> ・ピューラックスを用いた消毒の実施及び物品の配布について、管理職宛に通知を送付する。C-navi においても周知する。本日中には事務局より通知を送付する予定である。 ・ピューラックス消毒講習に参加できていない職員もいるため、ピューラックス含む消毒物品の配布の際に簡単な説明を行う。 ・ピューラックスを用いた消毒による臭気の程度が把握できていなかったこと、委託業者、健康課との調整に時間がかかったこと、共有部分の実施についての調整に時間がかかったことにより、周知に予定よりも時間を要している。 ・洋服に希釈液が付着することを懸念していたが希釈液は服に付着しても色が少し薄くなる程度で付着しても問題はない状況である。エプロンの必要性は低い。また臭気についても懸念していたが、換気をしっかり行うことで臭気は緩和される。 ・第2庁舎では3月16日より委託業者が消毒作業の実施をしている。実施状況は以下の通り。時間は朝7時から朝9時にかけて、消毒を行っている場所については市民と職員が多く使用するような場所であり、具体的にはエレベーターボタンやパネル、1階出入り口のドアノブ、各階化粧室内(洗面器を含む)、階段の手すり等である。 ・委託業者とピューラックス講習、学校給食におけるピューラックスの使用 방법에差異があるため使用方法の統一を図る必要がある。 ・今後ピューラックスを用いた消毒の実施について課題が生じた場合は地域安全課が集約する。 				
(2) 子ども用マスク 3600 枚の使用用途について				
東京都より、子ども用マスクが3,600枚送られてくる予定。				
○ 学校教育部				
<ul style="list-style-type: none"> ・明日市内中学校の卒業式があり、小児用を含めたマスクの配布をしたい。今後も小学校や中学校の卒入学があるため、マスクの配布を追加で依頼したい。 →取り急ぎ、中学校卒業式用に、健康課備蓄の子どもマスク1,000枚(200枚×5中学校)を配布することとした。 ・上記については健康課在庫マスクで対応。マスクについての必要数を出してほしい。 ・入学式、始業式についてのお知らせについて校長会と協議した。市内の小中学校長、保護者宛に今後送付予定。 				
(3) その他				
○ 福祉保健部(石原課長より)				
<ul style="list-style-type: none"> ・ジェイコム東京小金井事務所制作部(デイリーニュース小金井及び練馬)より、これからの春休みに備えて各家庭でできる子供たちの心の健康対策(こころのアドバイス)の講師を紹介してほしい旨依頼有。教育長が講師に心当たりがあるとのこと。 				
○ 企画財政課(天野広報秘書課長より)				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本介護新聞より小金井市の取り組みを先進事例として報告してみても、と連絡あり。 				
以上で終了				